

肌から逃げてしまう水分をも味方に。 色ムラの目立たない美しい透明感とツヤが長時間持続するファウンデーション

『クリーム ファウンデーションe』

2024年9月10日(火)発売

イプサは、乾燥による化粧くずれやそれに伴う色ムラが気になるというお客さまの悩みに応えるべく、乾燥肌特有の化粧くずれの原因となる「肌から蒸散する水分」に着目。肌から蒸散する水分をファウンデーションの膜に抱え込むことで、ファウンデーションのフィット力を強固にする独自技術を搭載し、つけたてのぷるんとツヤのある透明感が続く「クリーム ファウンデーションe」を発売します。

一般的にうるおいやカバー力が高いクリームファンデーションでも、特に秋冬やエアコンのきいた室内などの乾燥環境下では「時間の経過により肌が乾燥してファンデーションがくずれ、しっかりカバーしたはずの色ムラや隠したい肌悩みが目立ちはじめ、それにより透明感も失われていく。」という意識に着目。透明感を損なう要因として経時での「色ムラ」の目立ちにフォーカスしました。

そこでイプサでは、クリームファウンデーションで実現されるつけたての、色ムラ目立ちのない透明感に満ちた仕上がりの持続を目指し、カバー力が続きにくい乾燥環境下においても、肌から逃げる水分を抱え込む「水分ホールドフィット技術」を新たに採用した処方を開発。さらに、Sヒアルロン酸配合に加えスキンケア成分約75%のリッチなコク感のあるクリームが、本来ファンデーションがのりにくい、乾燥でキメが乱れた肌にもとろけるようになめらかに心地よくフィット。色ムラをカバーし、美しい透明感とツヤを纏い続けます。

乾燥が気になる肌でも、肌から蒸散した水分までもを活かしながら塗布している間中、まるでうるおいと美しさが循環し続けるかのような“循環ファンデ”の誕生です。

商品概要

- 名称: イプサ クリーム ファウンデーションe
- 容量: 各30g SPF15/PA++
- 色数: 全6色
- 価格: 税込6,050円 ※希望小売価格 本体5,500円
- 発売: 2024年9月10日(火)

採用技術

■乾燥環境下においても肌から蒸散する水分を抱え込み密着。
水分ホールドフィット技術

■日中の乾燥から肌を守る。
Sヒアルロン酸(保湿成分)配合

■日中の紫外線から肌を守る。
SPF15 PA++

■ブルーライトカット効果により肌を守る。
ブルーライトカット成分対応

■ノンcomedジェニックテスト・アレルギーテスト済み
(すべての方にニキビができない、アレルギーが起きないという訳ではありません。)

色調設計

号数	001	100	101	102	103	201
色見本						



写真: クリーム ファウンデーション 100

本件および貸出に関するお問い合わせ先

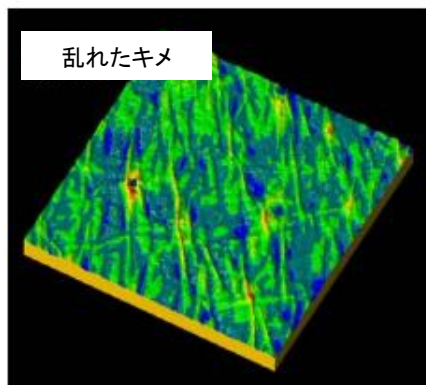
株式会社イプサ PR担当 (ipsa-pr@ipsa.co.jp)

〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-16 TEL:03-3405-2432(PR直通)/FAX:03-3405-2537/URL:www.ipsa.co.jp

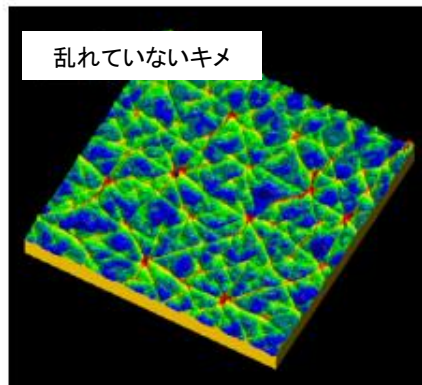
読者からのお問い合わせ先: イプサお客さま窓口 0120-523-543

着眼点①

肌に乾燥を感じる環境下では、キメも乱れがちになる。
キメが乱れると、肌に均一にファンデーションがつかなくなり、
スジムラや皮溝・毛穴への落込みといった現象が発生。「化粧のりが悪い」という感覚に繋がる。



乱れたキメ



乱れていないキメ

赤: 毛穴
緑: 皮溝
青: 皮丘

参考) 乱れたキメと 乱れていないキメのイメージ図 (肌レプリカ)

着眼点②

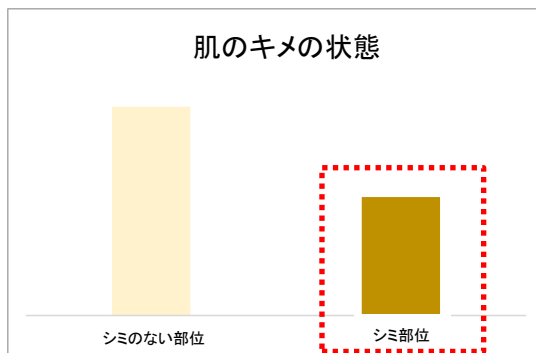
透明感を阻害する「色ムラ」を感じやすい部位のひとつが、シミ部位。
なぜシミ部位は特に化粧のりが悪く、化粧くずれしやすいのか？
→「シミ部位」は、シミのない部位と比較し、肌のキメが乱れていることが分かった。

キメの状態
整っている



キメの状態
乱れている

肌のキメの状態



※同一人物の肌の「シミ部位」と「シミのない部位」
2か所を比較(31名の平均データ)

新対応

乾燥条件下では、水分が蒸散することによって肌が乾燥。
一般的に、ファンデーション塗布後、時間経過とともにファンデーション膜に含まれる
水分量が低下することでフィット力が低下し化粧くずれが発生。

クリーム ファウンデーションeでは、新たに水分ホールドフィット技術を搭載。
乾燥環境下でも肌から逃げる水分を抱え込みファウンデーションが肌に密着し続ける。

水分ホールドフィット技術

密着に効く成分

①油分の層 ②水の層 で構成されたダブルのアプローチ

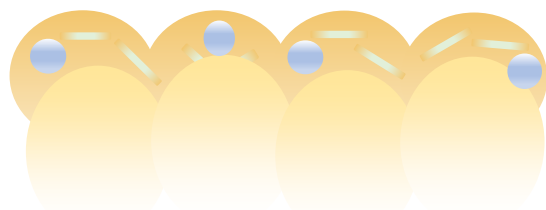
①油分に水分を抱え込む成分 ②水を留める成分

肌表面からの水分

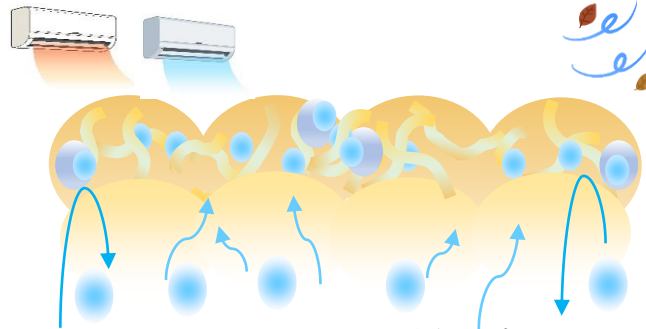
塗布直後

経時

(イメージ図)



ファウンデーションを塗布した時から
肌にぴったりフィット。



水分ホールドフィット技術のダブルアプローチで、
肌から蒸散する水分を抱え込む。
ファウンデーション膜のうるおいも保たれ密着。

新対応

密着に効く成分の特性

水を取り込むことでサラサラだったオイルにとろみ生まれ「密着成分」に変化する特殊な成分。

水を加えていない状態



水を加えると硬くなる成分+オイル



横に傾けるとサラサラと
していることがわかる



水がない状態ではサラサラで、流れていってしまう

水を加えた状態



水を加えると硬くなる成分+オイル+水



横に傾けるととろみがあることがわかる

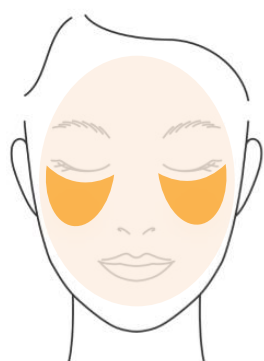


水が加わると粘性が増し、その場に密着する

使用方法

リッチでコクのある使用性かつフィット感が高いクリームファウンデーションを、以下方法で塗布することでより完成度の高い美しい仕上がりを実現。

塗布量の目安

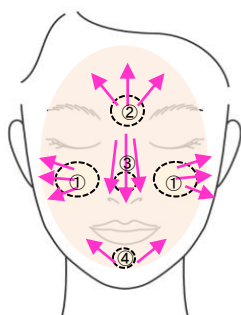


- しっかりカバーゾーン
- 適度にカバーゾーン
- 薄塗りゾーン

◆1回の使用量の目安
小さなパール粒程度
(約0.2g)

◆指使用

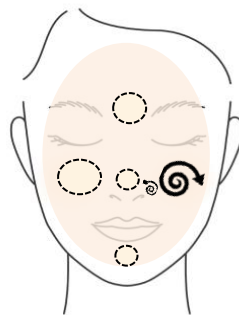
① FDをのせて広げる



◆スパチュラでFDを適量とり、中指で両頬、額、鼻、あごの5か所におく。
※カバー力が高いため、少量からの塗布を推奨。必要な場合は重ね付けする。
※両頬の量はやや多め。

◆カバーゾーンの辺りまでFDを軽く広げる。(→)

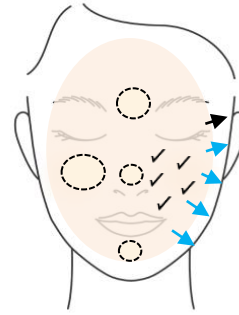
② 凹凸にフィットさせる



◆毛穴が気になる部分は、指先をくるくると動かしながら凹凸にフィットさせる。(㊿)

◆とくに、小鼻は上下左右から丁寧に塗布。(㊿)

③ なじませる



◆中指と薬指の第二関節辺りまで広い面を使い、カバーゾーンまでファウンデーションをトントンなじませる。(✓)

◆目の周りは指を優しく滑らせてファウンデーションをのばす。(→)

◆フェイスラインは外側に向かって、指を滑らせるようになじませる。(→)

口測定(ベースメイクコース)

ipsaライザーではベースメイクコース測定で自身の肌の色に加えて「色差」「毛穴差」の測定が可能。
色ムラ・毛穴の凹凸や毛穴の目立ちの状態を「色差」「毛穴差」としてスコア化することで、おすすめのファウンデーションタイプを選定することができます。



【おすすめのFDの色】

頬と首もとの肌の色を測定します。

明度と赤み・黄みの色相を掛け合わせて頬・首もとの肌の色を導き出し、そこからおすすめのファウンデーションの色を提示します。

【色差・毛穴差】

色差:シミ・そばかすのある箇所とない箇所の色の差を指しています。

毛穴差:毛穴による影の影響度を指しています。

【おすすめのFDのタイプ】

色差・毛穴差のスコア結果より、おすすめのファウンデーションのタイプを選定します。

- ・色差・毛穴差ともに同程度のスコア⇒リキッド ファウンデーション
- ・色差の方が低いスコア⇒クリーム ファウンデーション
- ・毛穴差の方が低いスコア⇒パウダー ファウンデーション